

## 5期生 31名が登録されました

(履修証明プログラム7名・1期生からの再登録12名を含みます。)

## 年度別新規登録者・在籍者数

在籍者数(人) 新規登録者数(人)	2018年度	2019年度	2020年度～ 2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
1期生 2018年度	54 女17 男37	51 女16 男35	受講・ 新規募集 中止期間	35 女12 男23	27 女9 男18	7 女4 男3
2期生 2019年度		39 女18 男21		25 女10 男15	19 女7 男12	12 女7 男5
3期生 2022年度	—	—		8 女1 男7	7 女1 男6	6 女1 男5
4期生 2023年度	—	—		—	12 女4 男8	10 女4 男6
5期生 2024年度	—	—		—	—	31 女13 男18
合計	54 女17 男37	90 女34 男56		68 女23 男45	65 女21 男44	66 女29 男37

## 受講手続きの簡素化と履修証明プログラムについて コーディネーター 廣瀬隆人

受講者の利便性をより高めるために、これまで科目等履修生制度に沿った受講申請を受け付けてきましたが、今後はより簡便な手続きとなりました。これまで事務局で申請を取りまとめ、許可通知なども文書で発送していましたが、今後はC-learningを利用して受講者自らが直接教員に申請できるようになり、受講許可の連絡が届くようになりました。更に、申請できる授業はこれまで「講義」「演習」のみでしたが、「実習」「実験」など全ての授業を申請できるようにしました。(ただし語学、資格・卒業に係るなどの理由で、受講できない科目もあります。)

さらに、受講料金の大幅な値下げが断行され、2科目の料金で3科目受講できるなどのお得なパッケージ料金を新設しました。加えて長年受講者からの要望が多かった授業に一度参加してから、受講科目を最終的に決められるようになりました。新型コロナウイルス感染症の拡大の際に導入されたC-learningのシステムを生かして飛躍的に受講しやすくなりました。

60時間以上の学修を修了することを通じて単位取得だけでなく、履修証明制度に基づく、地域福祉モデレーター講座や地域防災モデレーター講座が開設され、単位取得だけでなく、履修の認定とともに、地域社会でいかにすることができる知識や技術の取得が可能となりました。令和6年度は合計13名の方々が受講しています。

大学での学修の成果をいかして地域に貢献するだけでなく、学びと地域づくり、社会参加の好循環を創り出すことが大切です。暮らしの中に学ぶ習慣が定着し、課題解決だけでなく次項で紹介するように、学びを縁としたつながりづくりに展開していくことによって、孤独・孤立から解放され、充実した豊かな人生を送ることが可能となります。

# R6年度UUカレッジ・履修証明プログラム「地域福祉モデレーター講座」 ご近所をつなぐ「食」の企画と実践①② 9月20日(金)の受講者の様子より

地域のつながり作りに役立つ、芋煮10人前の作り方を学んでいます。

講師は山形県在住の小川真美先生 協力:宇都宮市社会福祉協議会地域福祉課 阿久津さん  
鈴木さん 地域デザイン科学部:大森玲子先生 UUカレッジ:廣瀬隆人コーディネーター  
場所:陽東11号館1階 カフェ commons



## 受講者の声 「地域福祉モデレーター講座」の受講をふりかえって

- はじめて食べた本場の芋煮はおいしかったです♡
- 様々な体験を通して、楽しく学ぶことができ、人とのつながりも広がりました。
- 福祉には、地域の仲間づくりが大切であると思う。
- 今まで知らなかった世界にたくさん出会えたことに感謝です。まだまだ、これからも勉強の日々です!
- 講座を通して、講師の方々や受講者の方々と出会えて、交流できたことがよかった。
- 福祉に携わるたくさんの方のお話が聞いて参考になり楽しく過ごせました。
- 今まで知らなかった地域のいろいろな事をまなぶことができとても勉強になりました。

## 第74回峰ヶ丘祭参加レポート

UUカレッジ・マツリカ代表 大島 和枝（1期生）



11月23日・24日に開催された宇都宮大学の「峰ヶ丘祭」に、今年もUUカレッジとして参加しました。

準備を始めたのは5月。マツリカ会（と呼んでいます）ではほぼ月1回程度集まって話し合いを重ねてきました。何せ昨年初めて参加したばかりの新参加者ですが、昨年のメンバーがほぼ残ったので私としては大変大きな安心感がありました。新たに5期生にもお声かけしながらだんだんと企画を形にしていきました。

UUカレッジラウンジでマツリカ会  
学祭に関する話し合い中→



今年の内容は、屋外テントでは昨年同様の模擬店を出店し、焼き芋ブリュレ・パン（壬生町パン工房くるむさん）・おまんじゅう（地元石井町の絹島屋さん）の販売が大変盛況でした。どうも学生さんの間でも一定の評判を得ているようで、開店早々行列ができたほどです。これにはびっくりしました。

←お店開店です。

もうひとつ、屋内ではアイヌ文化に関する展示とワークショップを行いました。展示に関連して講座を企画し、「北方に生きる人々の文化と文様」と題して廣瀬隆人先生より講演していただきました。この講座を実施するにあたり、私たちも事前学習会を開いて学びと準備を重ねてきました。ワークショップでは文様の切り絵とプラ板づくりを行い、親子連れや学生さんも多く体験参加してくださいました。



← UUカレッジのコーディネーターでもある  
廣瀬隆人先生の講演



↑アイヌ・ウルトタ刺しゅうの展示の様子

学祭に参加するのはまだ2年目ですから、わからないことがあれば学祭実行委員会の学生さん方や大学職員の方々にその都度相談をしました。そのときに「UUカレッジさんですね」と対応して下さる方が多く、私たちの活動を少しずつ知ってもらえているのだという実感がありました。

また、マツリカのメンバー全体で集まれることは実際簡単ではありませんでした。それでもコミュニケーションが次第にスムーズになってきて、まさにそれぞれの人生の経験値が活かされていました。自分の持ち場をうっかり忘れても誰かがフォローして、私はおんぶにだっこの状態でした。(笑)大学の授業を受けているだけではこんな横のつながりはできなかつたかもしれません。

まったく個人的な感想ですが、ここに来なければ会うことも話すこともなかった人たちとの出会いで、私の日々は、いろいろな意味でより面白くなったと思います。もしよろしければ一緒に活動してみませんか？ ちよつとでもご興味を持たれた方、まずはお声をかけてくださるとうれしく思います。



↑どの文様がいいかな？  
(ワークショップにて)



↑パンの仕分けも着々とすすんでいます。



↑販売の合間に、ひとやすみ

## 最後に

出資にご協力くださった方々、「学祭当日は来られないけど準備で何かできることがあれば」と声をかけてくださった方、お店でお買い物してくださった方、ふらっと手伝いに来てくださった地元の方など、関わってくださった多くの方々に感謝しかありません。本当にありがとうございました。

## UUカレッジ・マツリカとは

大学祭に参加することをおもな目的とし、UUカレッジ受講者の有志で結成されたゆるやかな集まりです。メンバーは1期生から5期生の約10名。

大学祭には昨年参加しています。少しでもご興味を持たれた方、まずはお声をかけてくださるとうれしく思います。

